

令和8年熊本地震及び 令和8年8月千葉豪雨の支援状況について

防災・危機管理統括本部

1 令和8年熊本地震の概要

発生時刻	7月28日16時27分
マグニチュード	7.1(暫定値)
発生場所	熊本県熊本地方 深さ16km(暫定値)
震度	【最大震度7】熊本県の宇城市(うきし)・氷川町(ひかわちょう)で震度7を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度6強～1を観測
地震活動の状況	今回の地震発生後、震度1以上を観測した地震が754回発生 (震度5弱:5回 震度4:23回 震度3:72回 震度2:180回 震度1:474回)
長周期地震動の観測状況	熊本県熊本で長周期地震動階級4を観測



(出典:気象庁)

2 令和8年熊本地震における被害の状況①

(1) 熊本県の被害状況

参考:熊本県報道発表資料(令和8年9月10日発表)より

	人的被害			住家被害※3					
	死者※2	負傷者	小計	全壊	大規模半壊	半壊	一部破損	分類未確定	小計
熊本市※1	0人	74人	74人	51棟	29棟	468棟	13,639棟	1,465棟	15,652棟
宇城市※1	3人	30人	33人	635棟	515棟	1,870棟	4,473棟	3,817棟	11,310棟
八代市※1	20人	147人	167人	874棟	0棟	394棟	7,243棟	9,142棟	17,653棟
氷川町※1	5人	14人	19人	526棟	164棟	585棟	1,927棟	0棟	3,202棟
熊本県全体	38人	368人	406人	2,264棟	808棟	5,082棟	38,723棟	21,156棟	68,033棟

※1:被害の大きかった主な自治体を抜粋

※2:災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病により死亡した可能性のある死者(1人)及び災害との関連を調査中の死者(1人)を含む

※3:推計値を含むものであり、今後修正が入る可能性あり。

2 令和8年熊本地震における被害の状況②

(2) 熊本県の被害状況の推移

参考: 熊本県災害対策本部会議資料及び熊本県報道発表資料より

< 発災3日後（7月31日） >

人的被害		住家被害	避難所		ライフライン	
	うち死者		開設数	避難者数	停電	断水
131人	35人	1,507棟※1	374か所	9,134人	約1,590戸	約79,100戸

< 発災1週間後（8月4日） >

人的被害		住家被害	避難所		ライフライン	
	うち死者		開設数	避難者数	停電	断水
161人	38人	13,393棟※2	146か所	7,646人	おおむね解消	約44,380戸

< 9月10日現在 >

人的被害		住家被害	避難所		ライフライン	
	うち死者		開設数	避難者数	停電	断水
406人	38人	68,033棟※2	37か所	1,780人	0戸	0戸

※1 7月31日時点判明分 ※2 推計値を含むものであり、今後修正が入る可能性あり。

3 本市の体制

令和8年7月28日 地震発生後、横浜市災害応援計画に基づき、
「横浜市災害応援連絡体制」を確立

※（7月30日から先遣隊派遣）

8月2日 被災自治体からの要請に基づき被災地支援が決定したため
「横浜市災害応援体制」へ移行

8月4日 国の「応急対策職員派遣制度」に基づき被災地へ職員派遣が決定
したことから「横浜市災害応援対策本部」へ移行

4 本市の支援状況

<現地> (9月11日 現在)

応急対策職員派遣制度による支援
(熊本市中央区役所・東区役所・南区)

- 住家の被害認定調査
- 罹災証明書の交付 等

災害廃棄物処理支援 **終了**
(熊本市を中心とした被災都市)

- 災害廃棄物の処理処分に必要な支援に関する情報収集

保健師等チームの派遣 **終了**
(八代市保健所管内(八代市・氷川町))

- 在宅避難者への健康確認・健康支援 ほか

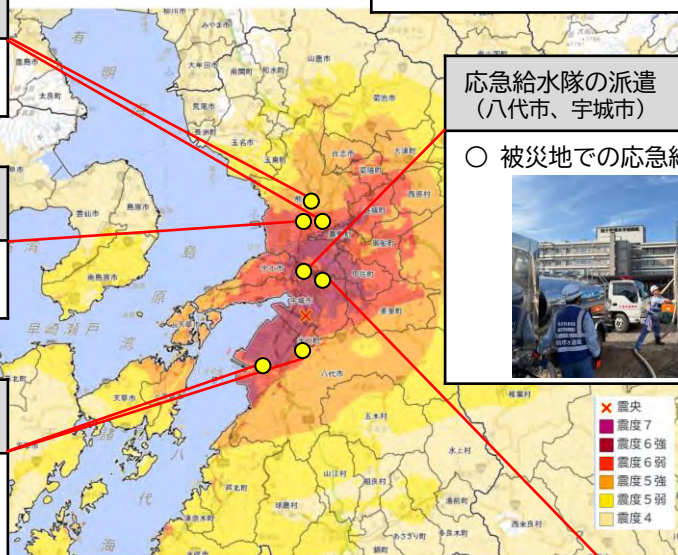


DMAT派遣(市大派遣中の市職員) **終了**
(熊本県内)

- 業務調整

応急給水隊の派遣 **終了**
(八代市、宇城市)

- 被災地での応急給水活動



JMATの業務調整員として職員を派遣 **終了**
(宇城市)

- 医療支援を行う日本医師会災害医療チーム(JMAT)を派遣

<市内>

- 募金

受付期間: 8月7日~9月30日(予定)

受付場所: 市庁舎、各区役所

振込: 日本赤十字社・熊本県

- 見舞金の贈呈

・ 横浜市から熊本県、熊本市に災害見舞金を贈呈(各100万円)

- 本市へ避難された方などに対する主な支援

・ 市営住宅での避難者受入れ(8月6日~)

- 市内中小企業向け支援

・ 特別経営相談窓口の設置

- 市税に関する申告、納付等の期限の延長

【対象地域】熊本県八代市、宇土市

宇城市及び八代郡氷川町

【期 間】7月28日以降、別途告示で定める日まで延長(国税並び)

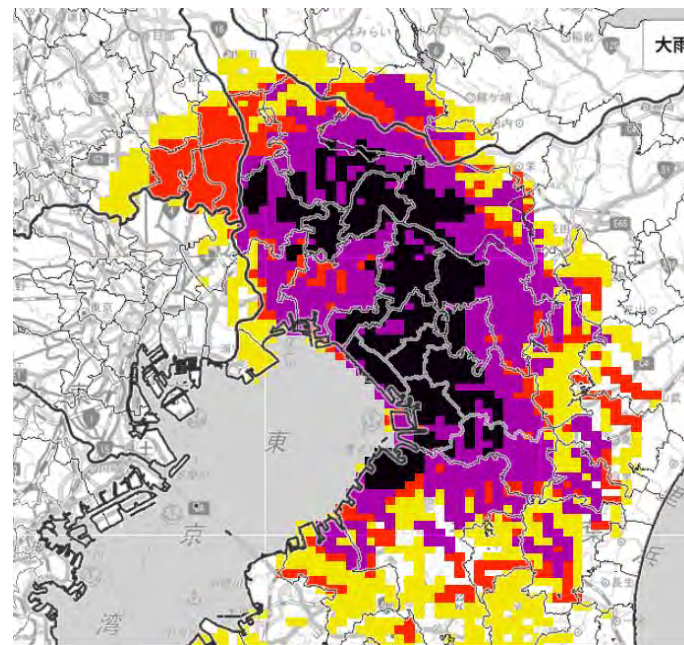
本市派遣者(9月11日現在)

現在の活動者数	<u>6</u>
派遣者総数 (これまでの派遣者数)	<u>105</u>

5 令和8年8月千葉豪雨の概要

概要	・千葉県では13日夕方以降、線状降水帯が発生し雨雲が長時間同じ所で停滞したため記録的な大雨となった所があり、特に千葉市では、平年の8月の総降水量の3倍以上となる360ミリを超える降水量を観測し、観測史上1位を更新した。 ・この記録的な大雨により、千葉県には13日19時30分から14日05時15分にかけて、レベル5大雨特別警報やレベル5土砂災害特別警報を広い範囲に発表。
レベル5大雨特別警報が発表された自治体	千葉県内22自治体
レベル5土砂災害特別警報が発表された自治体	千葉県内6自治体
期間内の24時間降水量最大値	367.0mm(千葉県千葉市中央区)
期間内の1時間降水量最大値	115.0mm(千葉県千葉市中央区)

【気象庁HPから抜粋 大雨キキクル 8月13日19時30分】



大雨の危険度(実況と予測で危険度を判定)
平地の浸水や中小河川の氾濫のおそれ



参考: 令和8年8月千葉豪雨に関する関係閣僚会議(第1回)及び千葉県災害対策本部資料より

6 令和8年8月千葉豪雨における被害の状況①

参考:千葉県防災ポータルサイト被害集計情報(令和8年9月11日発表)より

	人的被害※			
	死者	行方不明者	負傷者	小計
千葉県全体	13人	0人	46人	59人

参考:千葉県防災ポータルサイト被害集計情報(令和8年9月11日発表)より

	住家被害※					
	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計
千葉県全体	14棟	2,694棟	222棟	1,042棟	3,070棟	7,042棟

※暫定値

6 令和8年8月千葉豪雨における被害の状況②

<避難所>

参考:千葉県防災ポータルサイト被害集計情報(令和8年9月11日発表)より

開設数		避難世帯・人数			
現在	最大数	現在		最大数	
5か所	396か所	15世帯	21人	1,187世帯	4,134人

<ライフライン>

参考:内閣府 令和8年8月千葉豪雨による被害状況等について(令和8年9月9日発表)より

水道		電力		ガス(都市ガス)	
現在	最大数	現在	最大	現在	最大
0戸	約100戸	0戸	約46,980戸	0戸	12,891戸

7 本市の支援状況

<現地> (9月11日 現在)

災害用トイレトレーラー派遣
(千葉市)

○ 集合住宅用トイレとして活用



<市内>

○募金

受付期間：9月1日～9月30日(予定)

受付場所：市庁舎、各区役所

振込：日本赤十字社・千葉県

○見舞金の贈呈

・横浜市から千葉市に災害見舞金を贈呈
(100万円)

○本市へ避難された方などに対する主な支援

・市営住宅での避難者受入れ(8月24日～)

8 情報発信の取組について



横浜市ウェブサイト、
専用ページを開設しています。
今後も市の支援の取組を随時掲載していきます。

【参考】8月2日投稿



による情報発信も随時行っています。

明日をひらく都市

OPEN  PIONEER

YOKOHAMA